

あやなり

a y a n a r i

文教大学学園
校友会報

2019.7.31 第6号

発行：文教大学学園

編集：経営企画局 経営企画課



イラストレーター コナガイ香さんの作品
文教大学付属高等学校 2007年卒業

[特集1] 八ヶ岳寮で楽しむ **自然と過ごす時間**

[特集2] SPORTと始まるSTORY

02 学園理事長の挨拶
03 文教大学学園の概要
文教HOT Topic
12 文教人/136,000

14 恩師便り
16 校友会の輪
18 学園NEWS

あやなりとは

「あや(文=文教)は人なり」という想いを込めて。いにしえの時代、「あや・文」は物の面にあらわれたいろいろな形、さまざまな線が交錯した模様を指す言葉として使われました。「あやなり」もさまざまな情報を発信し、皆さまの目を楽しませる冊子を目指します。

文教大学学園の卒業生や現役・退職教職員など、関係者の皆さまにお送りする広報誌、

「あやなり」第6号をお届けします。

文教大学学園の各校の情報や、

卒業生・退職された先生方へのインタビューなど、

楽しんでいただける内容を掲載いたしました。

この「あやなり」が

人と人、人と学校をつなぐ

場であればと願っています。



「あやなり」第6号をお届けします

文教大学学園の卒業生はこれまでに、13万6千人を超え、各界で活躍されています。今でこそ幼稚園、小学校、中学校・高等学校、大学、大学院を持つ総合学園となりましたが、最初のころはあまり知られた学園ではありませんでした。

とくに今60代以上の方々、当時はまだ卒業生も少ない中、知名度のハンディも抱えながら、自らの努力で道を切り拓いてこられたことと思います。

また、昨年7月の芥川賞、今年1月の直木賞を本大学の卒業生の作品が受賞するという素晴らしい出来事がありました。これは卒業生の活躍の一例に過ぎませんが、卒業後のたゆまぬ努力が実を結んだ成果であると、たいへんうれしく思っております。

「あやなり」は、そうした卒業生や現役・退職教職員向けの広報誌として2014

年に創刊し、第6号となる今号は来年2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催を控え、スポーツや体育の分野に関わっている在学生や卒業生を中心に編集を進めました。また、毎号好評な懐かしい先生方の近況をお伝えすることで、皆さま方が旧交を温めるきっかけになれば、と考えております。

学園は2017年に創立90周年を迎え、新たに100周年という目標に向けて歩み出しました。建学の精神であります「人間愛」を大切にしながら、皆さまが学園各校の卒業生、現役・退職教職員であることが、誇らしく思えるような学園づくりに、さらに取り組みしていく所存です。今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

それでは、「あやなり」第6号をお楽しみください。



文教大学学園 理事長
野島 正也

文教大学学園 2019年5月1日現在

文教大学附属幼稚園

開設:1927(昭和2)年

園児数:162名

園長:保田 昇

所在地:旗の台キャンパス

〒142-0064

東京都品川区旗の台3-2-17

Tel:03-3781-2798



文教大学附属小学校

開設:1951(昭和26)年

児童数:323名

校長:鳥野 歩

所在地:石川台キャンパス

〒145-0065

東京都大田区東雪谷2-3-12

Tel:03-3720-1097



文教大学附属中学校・高等学校

[中学校]

開設:1947(昭和22)年

生徒数:493名

[高等学校]

開設:1948(昭和23)年

生徒数:808名

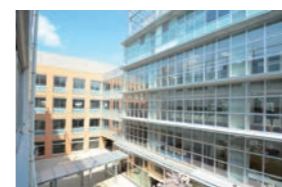
校長:戸田 弘美

所在地:旗の台キャンパス

〒142-0064

東京都品川区旗の台3-2-17

Tel:03-3783-5511(代)



文教大学・大学院

開設:1966(昭和41)年

教育学部:1,590名

人間科学部:1,786名

文学部:1,664名

情報学部:1,244名

国際学部:1,148名

健康栄養学部:431名

経営学部:737名

大学院:88名

専攻科教育専攻科:2名

外国人留学生別科:28名

(合計 8,718名)

学長:近藤 研至

所在地:

[越谷キャンパス]

〒343-8511 埼玉県越谷市南荻島3337

Tel:048-974-8811(代)

[湘南キャンパス]

〒253-8550 神奈川県茅ヶ崎市行谷1100

Tel:0467-53-2111(代)



越谷キャンパス



湘南キャンパス

文教 HOT Topic



文学部卒業生の 高橋弘希さんが第159回芥川賞を、 真藤順丈さんが第160回直木賞を 受賞しました!!

2018年7月18日に芥川賞選考委員会が開催され、文教大学文学部卒業生の高橋弘希さんが小説「送り火」で第159回芥川賞に選ばれました。

さらに2019年1月16日に直木賞選考委員会が開催され、同じく文学部卒業生の真藤順丈さんが小説「宝島」で第160回直木賞に選ばれました。文教大学の卒業生が続けて受賞する喜ばしい1年になりました。



育ての、
文教。

「あやなり」Webサイト公開中!

「あやなり」の誌面には載せきれなかった、現役生・卒業生・恩師のこぼれ話や八ヶ岳情報、各キャンパスの今昔写真を「あやなり」Webサイトに掲載しています。ぜひご覧ください! Webサイトから「あやなり」アンケートにもお答えいただけますので、ご協力いただけますと幸いです!!



<http://www.bunkyo-ayanari.jp>

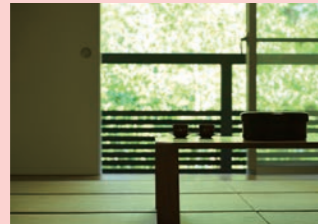


文教大学学園八ヶ岳寮

緑豊かな自然に囲まれた清里学校寮地区にあり、文教大学学園関係者のみが利用することができます。静かで落ち着いた空間で、家族で休暇をのんびり過ごしたり、友人たちと修学旅行気分を味わったりと、自由な時間をお楽しみください。

利用料金
(1泊2食付)

卒業生 4,500円(税込)
一般 5,000円(税込)



窓越しの緑が清々しい和室タイプの宿泊室



ロビーではグループでにぎやかに過ごすことも可能。夏休みには宿題にはげむお子さんの姿が見られることも

宿泊日の2カ月前の1日から利用日の1週間前までに(株)文教サービス旅行部へ電話またはメールにて空き状況を確認・仮予約の上、予約申込書をメールなどで提出してください。

受付時間：月～金曜日 9:00～16:00

土曜日 9:00～13:00

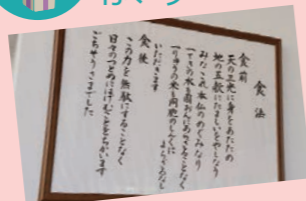
越谷キャンパス TEL:048-977-4840

湘南キャンパス TEL:0467-51-5848



プレゼント
クイズ

食堂に掲げられた「食法」。これを書いたのは誰でしょう？ヒントは15ページ



☎/0551-48-2607 住所/山梨県北杜市高根町清里3545 チェックイン/14:00 チェックアウト/10:00 休/無休 駐車場/20台 交通/JR清里駅から車で6分 MAP/八ヶ岳寮

自然の中で、なにをする？

八ヶ岳寮のある清里高原は、雄大な八ヶ岳の麓に広がり、春の新緑や涼やかな夏、秋の紅葉、冬はスキーなど1年中自然を満喫できます。さまざまな観光・体験スポットが充実していて、それぞれに有意義な時間を過ごすことができます。

さあ、どこから訪れますか？

自然を散策

清里高原の森と牧草地に囲まれた総合施設 **清泉寮**



☎/0551-48-2111 住所/山梨県北杜市高根町清里3545 営/9:00-17:00(施設により異なる) 休/無休 交通/JR清里駅から車で6分 MAP/A

清里開拓の父ポール・ラッシュ博士が創設した清里を代表する観光スポット。人気の宿泊施設を中心に、自然歩道や牧場、レストラン、体験プログラムに参加できる施設などがあり、大人も子どもも楽しめる。

「森の入口」へようこそ

山梨県立八ヶ岳自然ふれあいセンター

清里高原や八ヶ岳エリアの自然や文化を、見て触って楽しく学べる。



日本で唯一のヤマネの博物館

清泉寮 やまねミュージアム

国の天然記念物ニホンヤマネの生態を紹介。

清里の代名詞 **清泉寮** ソフトクリーム

有機ジャージーミルクの濃厚な味わいが人気！



【特集1】

八ヶ岳寮 で楽しむ 自然と過ごす時間

文教人がお得に利用できる宿泊施設「文教大学学園八ヶ岳寮」と周辺のおすすめスポットを紹介します。

アートに触れる

写真専門の美術館

清里フォトアートミュージアム

企画展のほか、写真表現に情熱を燃やす世界の若手写真家を支援する活動にも力を注ぐ。



☎/0551-48-5599 住所/山梨県北杜市高根町清里3545-1222 営/10:00-18:00 休/火曜(12月～3月中旬は休館) 交通/JR清里駅から車で10分 MAP/B

萌木の村 オルゴール博物館 ホール・オブ・ホールズ

世界各国の貴重なアンティークオルゴールなどを展示。手回しオルガンの演奏を体験できる。



☎/0551-48-3535 住所/山梨県北杜市高根町清里3545 営/10:00-17:00 休/無休 交通/JR清里駅から徒歩12分 MAP/C

体を動かす

おか こうえん 丘の公園

清里ゴルフコース

戦略性に富んだ本格的な18ホールパブリックコースのほか、親子そって楽しめる練習場も。



☎/0551-48-3456 住所/山梨県北杜市高根町清里3545-5 営/7:00-17:00 休/無休(冬季は休場) 交通/JR清里駅から車で5分 MAP/D

マウンテンリゾートを満喫

サンメドウズ清里 スキー場

初心者から上級者まで楽しめる多彩なコースがそろそろ。夏季は清里テラスとして営業。



☎/0551-48-4111 住所/山梨県北杜市大泉町西井出8240-1 営/8:00-17:00 休/無休 交通/JR清里駅から車で10分 MAP/E

温泉でのんびり

おか こうえん 丘の公園

アクアリゾート 清里 天女の湯

源泉掛け流しの「天女の湯」は肌がすべすべになる効能が。通年で楽しめる温水プールも併設。

☎/0551-48-5551 住所/山梨県北杜市高根町清里3545-5 営/11:00-21:00 (土日祝10:00-22:00。夏季は延長あり) 休/火曜(夏季は無休) 交通/JR清里駅から車で5分 MAP/D

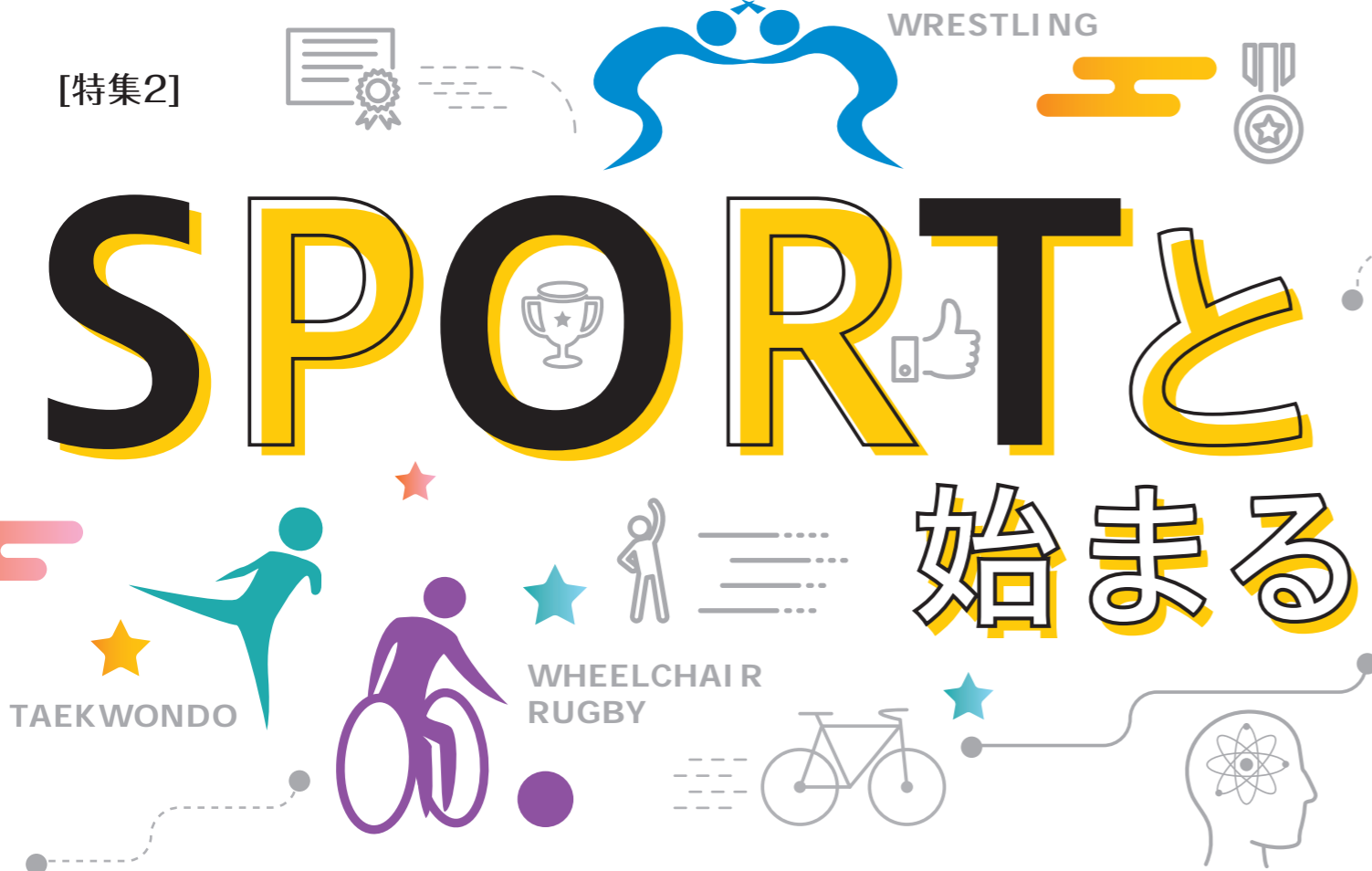


MAP

都内からは電車で約3時間♪



SPORTと始まる



Chapter 1 ボランティアとして楽しむ

1

スポーツの楽しみ方は、自らプレイするだけではありません。
スポーツをする人を支え、イベントをスムーズに運営するボランティアとしても楽しむことができます。
スポーツボランティアについて詳しい二宮雅也先生に伺いました。

相手に喜んでもらうことが最大の魅力

オリンピック・パラリンピックやワールドカップのような国際規模の大会から、地方都市で開催されるマラソン大会のような身近な大会まで、スポーツボランティアはさまざまなスポーツを支えています。審判員や指導者として実践にかかわるボランティアもスポーツボランティアに含まれます。

スポーツボランティア最大の魅力は、「相手に喜んでもらうこと」と二宮先生は言います。「たとえば、給水ポイントでランナーに水を手渡し『ありがとう』と言われるとうれしいですね。また大会を支えるボランティアとして、周りから認められることも、大会の規模にかかわらず大きな魅力です」。スポーツボランティアはスポーツへのかかわり方のひとつ。

「ボランティアを始めるきっかけが就活のためでもいいんです。やってみようという気持ち

が大切。経験すれば自信になるでしょう」
2020年に開催されるオリンピック・パラリンピック東京大会は、スポーツボランティアにとってもエポックメイキングなイベントとなると指摘します。「インパクトとレガシーを残せるかがポイントになる」と二宮先生。その際キーワードとなるのが「ダイバーシティ」。「世界中からやってくるさまざまな人たちに



二宮 雅也 先生

人間科学部人間科学科准教授。専門領域はスポーツ社会学、地域活性論。一般財団法人日本財団ボランティアサポートセンター参与。好きなスポーツはゴルフ、スキー、登山。趣味は休日の料理。

STORY



東京2020オリンピック・パラリンピックまであと1年。このビッグイベントに向けた盛り上がりは、スポーツには競技をする人だけでなくさまざまな立場の人が関わっていること、関わる人の数だけ物語があることを教えてください。

今回は、スポーツの世界で活躍する文教大学学園の現役生や卒業生の物語と教員によるスポーツの楽しみ方をご紹介します。スポーツの魅力やスポーツを通して得られた経験などについて伺いました。

Chapter 2 「する」楽しみ、「みる」楽しみ

2

スポーツとひとくちに言っても、自ら体を動かす「する」スポーツ、観戦などの「みる」スポーツがあります。それぞれどんな効果があり、どんな楽しみ方があるのでしょうか。
体育原論が専門の小林勝法先生に伺いました。

スポーツで心も体も元気な“自分”をつくらう

長い人生を考えたときに、スポーツは私たちの生活を豊かにしてくれるものの一つだと言えます。体力づくり、仲間とのふれあい、目標に向かっての自己実現、そして運動したあとの爽快感は何ものにもかえがたいものです。「スポーツは健康を維持するためのものであるとともに、ストレスが解消される、ストレスに強くなるといった心身の健康も期待できるのが素晴らしい点です」と小林先生。

では、スポーツに気軽に親しむにはどうしたらよいのでしょうか。「『あやなり』読者には、1日20分程度のウォーキングをお勧めします。歩幅に対して、足の横の幅の間隔を歩隔と呼びますが、歩隔を意識して内転筋(腿の内側

の筋肉)を使い、姿勢を伸ばし、早足で歩きましょう。体のゆがみや冷えは筋肉の衰えから生じます。膝が痛い、腰が冷えるといった症状は、筋肉をつけることで緩和されます。また循環器系にも働きかけ、動脈硬化予防にも効果的。自宅と会社の往復で10分ずつ取り入れるなど、「自分のために使う時間をつくる」という意識を持つことが大切だそうです。

そしてもう一つ、スポーツには「みる」という楽しみ方があります。「ぜひ試合会場へ足を運んでほしいですね。会場へ出かけていく、大きな声で応援する、選手のプレーを見て感動する。これらは『する』スポーツと同様の効果があると言ってもよいでしょう。スポーツ観戦の機会がないという方は母校の応援から始めてみては。「競技のことをよく知らなくても、自然と親近感を抱くことができますよ」



小林 勝法 先生

国際学部国際観光学科教授。専門領域は体育原論、大学教育学。一般社団法人大学スポーツ協会(UNIVAS)理事、公益社団法人全国大学体育連合顧問。合気道は師範免許を持つほどの実力。

Chapter

3

世界に羽ばたけ 現役生たち

輝く！現役文教人 特別編

世界の舞台で競技者として挑戦を続ける現役文教人の思いに迫ります。
また、特別に付属小学校の「舞踏」の授業もレポート。
無限の可能性をもつ若い世代の活躍を応援してください。

テコンドー

第12回全日本学生テコンドー選手権大会準優勝

これまでやってきたことをどれだけ出せるか——戦う相手は自分

森川さんとテコンドーとの出会いは偶然でした。道場見学に行く予定だった兄が急に行けなくなり、代わりに行ったのが小6のとき。師範が見せてくれた足技に魅了されて、入門を決めたのです。「飽きっぽい性格だった私が、今まで続けることができたのは、努力した分だけ身になる喜びを感じたことと、大会や合宿で出会った海外の選手やスタッフとの交友などさまざまな経験から、自身の視野を広げることができたからです。テコンドーを通して広がった視野が、今の私の考えや生き方にも良い影響を与えてくれています。そしてテコンドーの魅力をこう語ります。「私が取り組んでいるプムセは、同じ演技をしても力強さやしなやかさが選手によって違うのがおもしろいところです」

最近「フリースタイル」という新しい競



森川 遥那さん

文学部中国語中国文学科4年



技にも挑戦しています。「自分で編曲した音楽に合わせて、アクロバティックな動きも入れて演技を構成します。フリースタイルといっても、基本になるのは型なのでプムセの練習は欠かせません」。週に3、4回道場に通い、3時間ほどみっちり練習しています。特に蹴りを中心とした下半身や上半身の動きを、鏡やスマホで撮った動画で確認しながら繰り返します。またフリースタイルに必要なアクロバティックな動きは専門のジムに通って、宙返りやバク転の練習をしているそうです。「空中で1回転するのは怖かったですが、半年ほどして体の使い方がわかるとできるようになり、それからは楽しくなりました」

森川さんが大事にしているのは、「勝ちにこだわるな」という師範の言葉。「相手と対戦するキョルギと違い、プムセは演技です。重要なのは、普段自分がやってきたことをいかに出せるか。勝たなければならない相手は自分自身なんです。そのために普段から試合を想定し、表現力を意識して練習するようにしています」

全日本強化指定選手に選ばれている森川さん。「国内で満足したくない」と、国際大会でメダルを取ることを目標に練習を積み重ねています。

テコンドー

テコンドー(跆拳道)の「踏」は踏む、跳ぶ、蹴るなどの足技、「拳」は突く、叩く、受けるなどの手技、「道」は礼に始まり礼に終わるといふ精神を表している。相手と対戦する組手の「キョルギ」と、型の「プムセ」の2種目がある。「プムセ」は2人同時に演技するので、蹴りの力強さや型の流れ、リズムに注目して観戦するとより楽しめる。

全日本ジュニアパワーリフティング選手権大会優勝

パワーリフティング

バーベルを上げることが何よりも楽しい

パワーリフティングで、数々の輝かしい成績を残している小林さん。競技を始めたのは高1のとき。中高一貫校で、中学時代から高校のパワーリフティング部の練習を見ていて「やってみたい」と思ったのがきっかけでした。最初は小林さんだけだった女子部員も4人に増え、練習にも力が入りました。そんなとき同級生から「女子部員が少ないので、世界大会出場は難しいだろう」と言われたのです。その悔しさをバネに、他校や男子チャンピオンのいるジムを訪ねて猛練習しました。「誰よりも練習した」という自信が成績につながり、高2で世界大会初出場を果たします。しかし、世界大会では5人中5位と世界との差を痛感することに。大学受験を機に競技を

やめようかと思った小林さんでしたが、「バーベルを持ち上げること自体が楽しくて、それが大学入学後も競技を続けるモチベーションになりました」

トレーニングは都内のジムで行っています。就活中の今は練習時間を確保するのは簡単なことではありませんが、「練習しないと逆にストレスがたまります」と笑います。パワーリフティングは個人競技。その時々課題に合わせて練習を組み立てるのも小林さん自ら行います。「マシントレーニングは一切やらず、ひたすらバーベルを上げています。3種目の中で苦手なデッドリフトは軽い重量でフォームを確認したり、試合を想定して重量を上げていったりと、特に念入りにやっています」

今の目標は、目前に迫った「世界ベンチプレス選手権」で表彰台に上がること。試合で力を発揮できるよう、大会にピークを持っていく調整をしているところです。パワーリフティングを始めると言ったときには驚いていたご両親も今は一番の応援団。「遠征費用で親には負担をかけています。その分、結果で返したいですね」



小林 展代さん

人間科学部人間科学科4年



パワーリフティング

バーベルを肩に担ぎ屈伸を行う「スクワット」、ベンチ台の上に横になりバーベルを胸につけて挙上する「ベンチプレス」、床に置いてあるバーベルを引き上げる「デッドリフト」、それぞれの最大挙重量の合計値を競う。自分の力で上げる「ノーギア」と、ギアと呼ばれる競技専用ウェア等を着用して行う「フルギア」の2つの大会がある。観戦ポイントは選手のフォーム。足幅や、バーベルを担ぐ位置などに注目するとおもしろい。

● Special Report ●

創立時からある特別授業

文教大学付属小学校 1～3年生

舞踏 体で自由に表現を

曲やオノマトペなどのリズムに乗って踊る「リズム遊び」や、音楽にあわせてテーマやイメージを創作する「表現遊び」で、体を使って表現する楽しさを伝えています。お互いの動きを認め合いながら作品を完成させるなかで、児童の個性や協調性が育まれています。



週1回の授業で出てきた動きや表現を作品としてまとめ、運動会や6年生を送る会で披露している

以前の担当教員のお話は14ページへ

Chapter 4 **それぞれの道を極める 文教人たち**
 文教人 / 136,000 特別編

在学時から夢を抱き、努力を続けてきた文教人たち。
 困難や課題を克服し、目標を達成するために、
 進化を続ける彼らの今後の活躍にも注目です。

車いすラグビー

金メダルを手にする日を信じて練習の日々

2018年、シドニーで行われたウィルチェアー（車いす）ラグビー世界選手権。世界一を決める4年に一度のこの大会で日本は見事優勝を果たし、その中に倉橋さんの大きな笑顔もありました。車いすラグビーを始めて5年。日本代表に唯一の女性選手として選ばれ、「東京2020パラリンピックへ向けて、どこまでやれるかがんばってみたい」という思いの駒を一つ進めたかたちです。

倉橋さんと車いすラグビーの出会いは、大学のトランポリン部の試合前の練習中に頸髄を損傷し、リハビリ施設に入所していた時のこと。「人数が足りないから」と誘われたのがきっかけです。「車いすでぶつかっても怒られない、いいなーと思いました(笑)」。ケガで車いすの生活となり、四肢には麻痺が残る体。



車いすラグビー日本代表

倉橋 香衣さん

文教大学教育学部学校教育課程
 体育専修 2016年卒業
 株式会社商船三井人事事務



Photo : Kinzo TAKABA

危ないからと行動を制限されることが多くなり、車いすを操作して自由に振る舞えるこの競技に強く惹かれていきます。練習を始めると、最初はわからないことだらけ。「楽しいけど悔しい。それが一つずつできるようになっていくのがまた楽しくて」のめり込んでいきました。

もともと「とことんやりたい性格」で、大学へ復学すると車いすラグビーの名門クラブチーム「BLITZ」に入団。卒業後は(株)商船三井の社員として週2日働き、残りの時間は競技に費やす日々を送っています。いよいよ来年に迫ったパラリンピック。「男性のようなパワーはありませんが、先を読んで動けることが私の強み。その強みにさらに磨きをかけ、得点に貢献するプレーをする」のが目標です。そして目指すはメダル、金色に輝くメダルを手にする日に向かって「練習するのみ」と笑います。

車いすラグビー

四肢に障害のある車いすの選手による団体競技で、ラグビー、バスケットボールなどの球技の要素が組み合わされている。激しいぶつかり合いに耐えられる専用の車いすに乗り、4対4でプレーする。車いす同士がぶつかり合うタックル、ボールを追うスピード感、オフェンス・ディフェンスの大胆かつ繊細な動き、相手選手とのかけひきなど、車いすによるパフォーマンスも見どころの一つだ。



プロレス

見ている人の魂を揺さぶる試合を

岩手県出身である佐々木さんの原体験は、「プロレスの時間になると近所のおじさんたちが集まり一緒に観戦した」こと。それがいつしか「プロレスラーになりたい」という夢に膨らんでいきます。「でも親は反対しますからね、進学を口実に上京したわけです(笑)」。情報学部広報学科を選んだのは、夢破れた時にはプロレスを報道するマスコミの仕事に就こうという理由からでした。

念願叶って卒業前にデビューはしたものの、プロレス一本で生活できるようになるまで10年。試合に勝てず、先輩からは「やめてしまえ!」の怒声とともにトランクを投げつけられたことも。「すみません」と頭を下げながら、

佐々木 貴さん

文教大学情報学部広報学科 1997年卒業
 プロレス団体「プロレスリングFREEDOMS」代表



心の中では「今に見ているよー!」と好きなプロレスに人生を賭け日々トレーニングを重ねます。一方で、強くなるだけでは通用しないのがプロレスの世界。「強い、弱いよりも、実は試合のチケットが売れるかどうかが大事なことです」。つまり観客を呼べる選手になることが、プロとして立つためには必要なのです。

佐々木さんが「プロとしてやっていける」という手応えを感じたのは、デスマッチ*の試合でのある出来事でした。「剣山が頭に刺さり取れなくなってしまったんです。会場がざわつき始め、お客さんが不安になって冷めていく感じがわかりました」。これでは熱狂していた観客の心が離れていってしまう。そこで佐々木さんはマイクを握り、「改造人間みたいでかっこいいだろ!」と叫んだそうです。「会場は爆笑の渦。沸きに沸いて、それからファンが増えました」。試合後、「オレも明日からまた仕事がんばるよ!」と声をかけられるのが一番うれしいこと。見ている人の魂を揺さぶり、生きる活力となる試合を目指して、今日もリングに上がります。

*デスマッチ：特殊な装置や道具を使い、より危険な状況の中で行う試合。文中の試合では、リング上に剣山(華道で使われる花の根元や枝を固定するために使う道具。太い針が逆さに植えてある)をばら撒き行われた。

プロレス

格闘技の一つで、リング上で観客に選手同士の攻防を見せることを目的とした、興行という形態をとったスポーツ。正式にはプロフェッショナルレスリング。興行レスリング、職業レスリングともいい、試合で闘う者はプロレスラー、レスラーと呼ぶ。興行であるため、ルールや試合形態は一概ではない。

● Special Column ● 健康な体づくりのためのアドバイス

まずは「自分の状態を知る」ことから

前田 あきこさん

対馬ルリ子女性ライフクリニック銀座・新宿勤務。管理栄養士・健康運動指導士。文教大学女子短期大学部栄養科 1996年卒業。オリンピック選手の栄養管理や運動指導を手がけた経験ももつ。

トップアスリートが試合で100%のパフォーマンスを発揮するための体づくりと、私たちが健康のために取り組む体づくりで、大切にしなければならないことは、実は同じなんです。それは「自分の状態を知る」こと。

たとえばテレビで見た「〇〇に良い」という方法を実践したけど、効果がわからなかったという経験はありませんか？それは、元々の自分の体の状態を理解できていなかったため

に、変化に気づくことができなかったのかも。お腹がどのくらい空いているのか、どんな食べ物をおいしく感じるのか、体のどこが疲れているのかなど、自分の感覚を大事にして体と向き合うことが第一歩です。

そうして現状と課題を知った上で、できること・やった方がいいことを判断して取り入れていくと、体は変わってきます。体重や食事の記録をつけておくこともおすすめです。



卒業生の数だけ文教人がいる!

文教人 / 136,000

幼稚園から大学院まで擁する文教大学学園。

卒業生は13万人を超え、全国のさまざまなジャンルで活躍しています。

そんな「文教人」を追って、インタビューを行うこのコーナー。

文教大学学園時代の思い出から、現在の活躍まで、お話を伺いました。



見る人の想像力を刺激する 絵を描いていきたい

コナガイ 香さん

Kaoru Konagai

【現職】
イラストレーター

【卒業年】
文教大学付属高等学校 2007年卒業



余白を生かした表現を追求

音楽は音がずっと鳴っているわけではなく、音と音との一拍の間、休み、空白があるからこそ、奥行きや表情が生まれる。

「絵の世界でも同じです」と話すのは、イラストレーターのコナガイ香さん。雑誌や書籍の挿絵、化粧品や食品メーカーのカタログのイラストなど、フリーランスで幅広い仕事をこなす売れっ子だ。

「絵を描く時に意識しているのは余白です。余白は、偶然にできるものではなく、全体のバランスを見ながら生み出すものだと思っています。余白って、つい埋めたくなるものなんです。でも余白があるから、いろいろなことを想像したりできる。そんな絵を描きたいです」

熱帯を思わせる植物、猫を抱くための女性、アクリル絵具による彩色は、透明感があって明るい。輪郭の線がないタッチが特徴的である。

「女性のラインは太め、植物は実際には

存在しない葉っぱを描くのが好きですね。散歩をしていて目に入った花の色とか、木や緑を写真に撮って絵に生かしています」

好きなことを仕事に イラストレーターの道へ

高校時代、選択科目で取ったデザインの授業は、コナガイさんにとって忘れられないものだ。物心ついた時からずっと絵を描くことが好きだったが、実技や理論を体系的に学んだことはなかった。授業では、出されたテーマに応じて絵を描き、シルクスクリーンなど新しい技法も経験した。

「おもしろかったです。美術史や作家について覚えるのが苦手でしたが、『必要な時が来たら覚えればい』と実技を重んじてくださる先生で、すごく楽になりました」

大学は写真学科に進むが、ライブペインの経験をきっかけに「やっぱり絵を

描きたい」と中退。書店員、編集プロダクションなどの仕事を経てフリーに。電話などで売り込み、さまざまな依頼をこなして自分で道を開いてきた。

「少し余裕が出てきたので、これからは自分の描きたい絵と、仕事で描く絵の境界線をなくしていきたいと思っています」

今号の表紙はコナガイさんの作品



「未熟であり、未形成の10代の満ち溢れた好奇心はすごいもの。自分もそうだったように、見たこともないような出来事を目の前にして、心はジャングルを冒険しているような気持ちでチャレンジ精神とともに学生生活を過ごしてほしいです」

書類の後ろにいる 経営者と社員それぞれの 人生と向き合う

大古場 雅さん

Tadashi Okoba

【現職】
大古場公認会計士事務所 代表
公認会計士・税理士

【卒業年】
文教大学付属小学校(旧立正学園溝の口
小学校) 1980年卒業



大手監査法人から独立開業 蓄積した経験が生きる

大古場さんが大手監査法人から独立開業したのは、10年ほど前のことだ。現在は会計・税務のスペシャリストとして、中小企業や個人事業主をサポートしている。「お客さまの業種も、依頼内容もさまざまです。守備範囲が広がって追いつかないくらい」と笑うが、顧客が税務会計知識で不安を抱えている部分を自分の専門知識と経験で補いつつ、全体を俯瞰したコンサルティングを心掛けることで、顧客の役に立っているという手応えを感じるという。

公認会計士は書類だけを見ていればいわけではない。その陰にいる経営者と社員それぞれの人生と向き合う仕事だと大古場さんは考えている。その原体験は、大手監査法人時代にある。

「監査は、顧客の立場からすると決して喜んで迎え入れられるものとは言えませ

ん。ときには顧客と対峙し、不都合な事実を指摘しなければならない。でもその企業で働く人たちが置かれたさまざまな状況に真剣に向き合い解決に導くことができるのは、第三者の自分たちだけだと気づいたんです。ぶつかり合うこともありました。そういう方ほど独立後も仕事を依頼してくださり、長く付き合える関係を築くことができているように感じています」

複式簿記のおもしろさに気づき 公認会計士を目指す

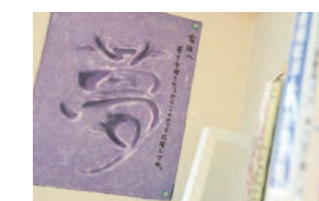
大古場さんが公認会計士を目指したのは、溝の口小学校の同級生でもある奥さまの勧めだ。

「実は高校を中途退学していて、手に職をつけなければと考えていました。たまたま、いずれ結婚することとなる妻が持っていた簿記のテキストを手にとったところ、興味がわいたんです。会計処理のペー

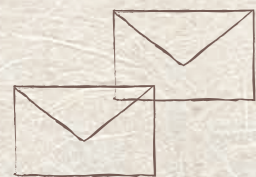
スとなる複式簿記の原理がパズルのようでもおもしろいと感じて。もっとも、公認会計士の試験科目にあった経済学は今も好きではないのですが(笑)」

そして周りの同級生より遅れて大学の二部(夜間部)に入学。大学在学中に公認会計士試験に合格し、大手監査法人に入社した。税務・会計に携わって26年あまり。多くの顧客と向き合ってきた経験が大きな財産となっている。

大古場さんの4人の子どもたちは皆、文教大学付属小学校卒業生だ。「今はそれぞれの道を進んでおり、この事務所を子どもたちが継ぐことはないでしょう。これからどういう形で私の経験を残していくのか、考えていきたいですね」



事務所のデスクの背中から大古場さんを応援しているのは、大古場さんの長女が学生時代につくった作品



恩師便り 先生！お久しぶりです！



「私はこれが好き」と言えるものに打ち込んで

窪倉チエ子先生
Chieko Kubokura

昭和50年立正女子大学教育学部附属石川台小学校及び溝の口小学校に非常勤講師として赴任。「舞踊」の先生として創作舞踊(モダンバレエ)を教える。平成26年退職。退職後も付属幼稚園の課外活動で「モダンバレエ」講師を務める。令和2年には、主宰する「窪倉チエ子モダンバレエ研究所」の45回記念公演を控えている。

「舞踊」は付属小学校が創立したときからある、文教の特色ある授業の一つです。当初から授業を受け持たれていた恩師、会田久子先生がご病気になられたのがきっかけで、後を引き継ぎ、石川台と溝の口小学校の「舞踊」の時間を受け持つようになりました。先生がお亡くなりになり、正式に教員として関わるようになったのは昭和50年からです。思い出は尽きませんが、「かわいい！」というたくさんの声に沿道からかかった高津区民祭のパレードや、会田先生が振り付けられた立正音頭を引き継ぎ指導し、ご近所の方も一緒に踊った文教祭などが印象深いです。

舞踊との出会いは、溝の口小学校での会田先生の授業。そう、私自身、小学校から短大まで文教大学学園で育った文教っ子です。いつも母親の陰に隠れている引っ込み思案な子どもでしたが、踊ることが大好きで、踊りのおかげで強くなりここまでやってくることができました。踊りをやめたいと思ったことはありませんね。例えば好きな男性がいたとして、男性の気持ちはいつか自分から離れていってしまうかもしれない。でも踊りは自

分で離さない限り、離れていくことはないんです。それに気づいたときからは「いっそう大事にしたい」と思うようになりました。

今のお子さんにも「みんながやっている」からではなく、「私はこれが好き」と言えるものをしっかり持ち、それを長く続けていってほしいですね。私はここまで踊ってこられて本当に幸せ。生涯勉強だと思っていますが、勉強できるものを持っていることもまた幸せです。



窪倉先生が担当していた「舞踊」の紹介は9ページへ



付属幼稚園や主宰する研究所の教え子たち

かつて文教大学学園で教壇に立っていた懐かしい恩師の方々の近況をお伝えします。今回は、2名の先生方に近況と文教時代の思い出を語っていただきました。



教員から事務職員へ。学園の歴史に寄り添う

佐藤 善吉先生
Zenkichi Satou

昭和41年立正学園中学校・女子高等学校に国語科教員として赴任。昭和51年に立正学園の事務職員となり、文教大学学園常務理事・法人事務局局長を歴任し、平成21年に定年退職。現在は文教大学学園監事として学園業務の監査を行っている。

私が立正学園中学校・女子高等学校に赴任した昭和41年は、ベビーブームの終期でした。1クラス64人で1学年は11クラスもあり、顔と名前を覚えるのも大変でしたが、今でも全員覚えていますよ。着任1年目で高校3年生の担任を受け持ち、就職指導も担当しました。ちょうど日本が高度経済成長に向かっており、就職を目指していた生徒には華やかな時代でした。生徒の希望や適性を考慮しながら、就職先を紹介していました。国語や書道など週に24時間分の授業を受け持ちながら、生活指導にも力を入れていました。当時は生徒とは年もあまり違いませんでしたが、皆よく言うことを聞いてくれました。その頃の行事として、卒業前に身延山に登って参拝する卒業報告がありました。卒業生全員で山に登り、翌朝は5時に起床して久遠寺本堂でお経をあげるのが恒例でした。いい思い出です。

教員を10年務めた後、事務職員にと声がかかり、迷いながらも受諾しました。共学化や大学の学部新設などの申請業務を担当し、教員とは全く異なる仕事や出来事の連続でした。国際学

部を設置するときは難航しました。文部科学省に提出した申請を一度は取り下げに行ったのですが、なんと提出期限3日前に書類を作り直して再申請することに。なんとかやり遂げ、国際学部が開校につながりました。

いつか教員に…との思いもありましたが、事務職員としても教員経験や人脈を活かすことができました。今でも教員時代の教え子とは連絡を取り合ったり、食事をしたりすると、「めぐり合わせで若い力を得ることができ教員っていいものだ」とつくづく感じています。

教員時代には書道の授業も担当。越谷キャンパス近くの五社稲荷神社参道の石碑など、学園のあちこちに今も佐藤先生の書が残っている



文教大学学園 校友会の輪

2012年に発足した
「文教大学学園校友会」は
各校校友会団体の連合体です。
校友同士の輪(和)の
形成を目指しています。

文教大学 藍蔦会

会員数: 42,613名
問合せ先: [藍蔦会事務局] 〒343-8511 埼玉県越谷市南荻島3337
☎048-974-8811 ☎048-979-6644
✉aitade@www.bunkyo.ac.jp
http://www.bunkyo.ac.jp/etc/aitade/

1973年の発足以来、藍蔦会は全国各地の卒業生のよりどころとして、また、母校文教大学の発展を願って同窓会活動を続けています。支部活動も継続し、現在、27県支部と6県の実立準備会があります。卒業生一人一人の積み重ねてきた力が社会においても会においても形となり、根付いてきました。卒業生の絆を大切に、今後も活動を続けていきます。



イベント ホームカミングデー 2019年11月30日(土) 場所: 湘南キャンパス 詳細は文教大学HPにて
大学と藍蔦会と芙蓉会との共催です。懐かしいキャンパスで、恩師や学友との交流を深める機会にご活用ください。

文教大学附属高等学校 三蓉会

会員数: 23,937名
問合せ先: [三蓉会事務局] (木曜日開室)
〒142-0064 東京都品川区旗の台3-2-17
☎03-3784-0524 ✉sanyokai@hatanodai.bunkyo.ac.jp

三蓉会は、卒業生、教職員、在校生の三本柱で学校を支えるとともに、100周年に向け学園を盛り上げていきたいと思ひます。



イベント 白蓉祭 2019年9月14日(土)・15日(日)
場所: 旗の台キャンパス
卒業生のお休み処をご用意。
お楽しみ抽選会もあります。

イベント 同窓会 2019年10月20日(日)
場所: ディズニーランドホテル
詳細は三蓉会会報をご覧ください。

文教大学経営情報専門学校 翔華会

会員数: 2,842名
問合せ先: ✉arao@stf.bunkyo.ac.jp(担当: 荒尾)

13年間の短い歴史をもって1998年3月に経営情報専門学校は閉校しました。同時に記念誌「翔」を発行しこの会の活動は休止しています。卒業生は仕事にプライベートに忙しい世代です。時間に余裕ができ、再び「翔」ける日まで充電中です。



文教大学女子短期大学部 芙蓉会

会員数: 30,157名
問合せ先: [芙蓉会事務局] (火曜日・水曜日開室)
〒253-8550 神奈川県茅ヶ崎市行谷1100
☎0467-52-4075 ✉fuyou@www.bunkyo.ac.jp
http://www.bunkyo.ac.jp/etc/fuyou/

芙蓉会は旗の台キャンパスと湘南キャンパスの卒業生を会員に持ち、会報などを通じて会員の絆を大切にしています。昨年の聳塔祭では、喫茶「芙蓉」を出店し、若い方々に日本文化の茶の湯の体験をしていただきました。この秋、大学と藍蔦会と芙蓉会で共催する「ホームカミングデー」では、さらなる会員相互の親交にまた文教ファミリーの一員として絆をつないでいきたいと思ひます。



文教大学附属小学校 同窓会

会員数: 2,289名
問合せ先: 〒145-0065 東京都大田区東雪谷2-3-12
☎03-3720-0792 ☎03-3720-1117
✉bersc_2008@yahoo.co.jp http://www.ikd2008.com

昭和、平成、そして令和という76歳から13歳にわたる長い絆の会となりましたが、歴代の校長先生の築かれた土台に現在の島野校長が「ふるさとのような学校」を創り出してくださいました。来年のフェスティバルには故郷を訪ねにいらしてください。



イベント バザー(父母の会主催)
2019年10月5日(土) 場所: 文教大学附属小学校1F
恒例のじゃんけんスタンプラリーに加えて、片柳副会長力作の風船パフォーマンスが児童たちに大人気です。

文教大学附属(溝の口)小学校 校友会

会員数: 約450名
問合せ先: 〒206-0804 東京都稲城市百村606
☎090-2627-1761 ☎042-377-7772
✉tomi-jun@cream.plala.or.jp(担当: 4回生 富永)
http://www.yannet.biz/bunkyo-koyukai/(担当: 17回生 矢内)
Facebookもあります! HPにも「文教大学附属溝の口小学校校友会」で検索

今年の大山街道フェスタは、2月24日(日)でした。諸事情により、このイベントは今回が最終回とのこと。くしくも、今回の指定出店場所は小学校があった思い出の地、現在の高津図書館前広場でした。名残惜しさに、旧職員ほか、大挙して集合となりました。皆さま、お忙しい中お集まりいただきまして誠にありがとうございました。



イベント 日蓮宗聖地「身延山」日帰りバス旅
2019年9月28日(土)7時~19時 集合・解散場所: 溝の口
コース: 身延山久遠寺~城内清光寺(学園創立者小野光洋・馬田行啓両先生の墓参・元小学校校長内藤善康先生立ち会い)~響の里(昼食)~桔梗信玄餅アウトレット~甲府市清運寺(元小学校主任田中義信先生のご自宅)

文教大学父母と教職員の会

会員数: 8,672名(正会員/在学生 大学院88名・専攻科2名含む)、
355名(教職員会員)、105名(賛助会員)
問合せ先:
[父母教越谷事務局] 〒343-8511 埼玉県越谷市南荻島3337
☎048-974-8811 内線1051
[父母教湘南事務局] 〒253-8550 神奈川県茅ヶ崎市行谷1100
☎0467-53-2111 内線640
✉fubokyo@stf.bunkyo.ac.jp
http://www.bunkyo.ac.jp/etc/fubokyo/

本会は、本年度創立43周年を迎えました。保護者と教職員が緊密に連絡・協力して、文教大学の発展・向上に寄与することを目的とした会です。全国45支部での総会・研修会、学生の諸活動や生活および就職対策支援、100円朝食の共催、学園祭への参加等さまざまな活動をしています。学生が卒業した後も、保護者が賛助会員として、会を支えています。



文教森の会 旧文教大学付属幼稚園(越谷)同窓会

会員数: 60名
問合せ先: 〒332-0035 埼玉県川口市西青木2-4-41-510
☎048-252-1757(担当: 林)
✉fmc.61012@aa.cyberhome.ne.jp

昨年は、地域社会の人を交えての「元荒川土手でのオリエンテーリング」を3回開催しました。本年も3回予定しています。また、2017年度に好評だった“親子三世代が楽しめる八ヶ岳一泊バスツアー”も開催します。奮ってご参加ください。



イベント 元荒川いきもの観察&クリーンアップ
2019年10月・2020年3月(予定) 場所: 元荒川周辺
開始から終了までの3時間の間に「観察BOOKの問題」の解答をデジカメに写しながらゴミを拾い、プロジェクターを使って成果を発表します。

イベント 八ヶ岳一泊バスツアー
2019年8月24日(土)、25日(日) 場所: 八ヶ岳学園寮近辺
八ヶ岳でのミニハイキング、夏野菜の収穫、学園寮でのBBQ…と、「文教森の会」ならではの楽しい企画がもりだくさん。詳細は校友会HPや越谷広報紙をご覧ください。

文教大学ビジネス同友会

会員数: 220名
問合せ先: 〒142-0064 東京都品川区旗の台3-2-17
☎04-7145-5036 ✉bunkyo.bd@gmail.com
http://bunkjobiz.net/

職場で日々奮闘する同窓生が、縦横の繋がりを深め情報交換できる親睦団体です。さまざまな職種で活躍する会員は新入社員から60歳を超えたベテランまで、短大を含めた全学部の文教OBにわたります。付属校卒業生も大歓迎! テーマ都度のキャリアサロンや在学生支援にも積極的です。



イベント 第6回総会パーティー
2019年9月7日(土)17時~ 場所: アルカディア市ヶ谷
HPで詳細をご確認の上、お気軽にご参加ください。

文教大学学園 退職職員の会

会員数: 58名
問合せ先: 〒146-0085 東京都大田区久が原1-32-2
☎03-6410-9943(担当: 鈴木)

退職職員の会は、文教大学学園(旧立正学園)の職員であったことの喜びと誇りと栄誉を持つとともに、会員相互の親睦を図ることを目的に発足しました。現在は休会していますが、再び活動できる日まで情報収集を行っていきます。



学園 NEWS

日々着々と進化していく文教大学学園の
1年間のニュースをお届けします!

文教大学 小学校/中学校 教員採用者数 全国第1位!

2019年4月11日発売『大学ランキング2020』(朝日新聞出版)によると、教員採用者数(2018年大学通信調べ→2017年度実績)は以下の通りでした。

小学校		中学校	
国公立	全国第4位(246人)	国公立	全国第1位(138人)
私立大学	全国第1位	国公立私立大学	全国第1位
12年連続		2年連続	
1 北海道教育大	291人	1 文教大	138人
2 愛知教育大	278人	2 北海道教育大	108人
3 大阪教育大	273人	3 愛知教育大	107人
4 文教大	246人	4 日本大	106人
5 東京学芸大	238人	5 福岡教育大	89人

文教大学 BUNKOグッズ販売開始!!

学内の皆さまからの要望もあり、文教大学公式マスコットキャラクター BUNKOのグッズ販売を開始いたしました。

①LINEスタンプ第2弾

今回は手書き風のBUNKOです!



がんばれ

③ぬいぐるみ

2018年夏からキャンパス内で皆さまをお迎えしていたぬいぐるみが遂に販売となりました。お家にお1つかがでしようか?



②文教水

文教大学学園各キャンパスの自動販売機で販売しています。BUNKOのコンセプトも書いてあるオリジナルデザインです。



④ハンドタオル

大きなBUNKOの顔が可愛いデザインです。



オリジナルグッズは郵送による販売も可能です。詳しくはこちら(<https://www.bunkyo.ac.jp/goods/index.htm>)をご覧ください。新しい商品も掲載していきます!

中学校
高等学校

2019年度新入生より タブレットPCを導入

2019年度より、文教大学付属中学校1年生と文教大学付属高等学校1年生は、日々の教育活動にタブレットパソコンを活用しています。

活用例としては、「双方向性授業」、「スケジュール管理」、「プログラム学習」等で、さらに「e-ポートフォリオ作成」、「総合学習発表会」等の取り組みにより、希望の進路実現に欠かせない自己管理能力の育成と将来必須の情報機器対応スキルの土台作りを目指します。

小学校

ようこそ!ダンカン先生

2019年3月14日に、オーストラリアのノースレイク ステイトカレッジの副校長先生でいらっしゃるダンカン先生が文教大学付属小学校に来校されました。

ダンカン先生には、5年前からオーストラリア留学で大変お世話になっており、今回は感謝の気持ちを込めて劇やダンスで「おもてなし」をさせていただきました。最後には、英語でダンカン先生に質問をしましたが、どのような質問にも丁寧に、ユーモアを交えながら答えてくださいました。



中学校
高等学校

由比ヶ浜クリーンアップが 行われました

2019年4月28日、神奈川県鎌倉市の由比ヶ浜海岸にてボランティアの清掃活動(由比ヶ浜クリーンアップ)が行われました。

この行事は、生徒の奉仕精神向上を目的に毎年実施していて、生徒・保護者・教職員の合計約240名が参加しました。今回の経験は、生徒たちにとって身のまわりの美化を考える良いきっかけになったようです。



幼稚園

東京ガス野球部の皆さんに Tボールを習いました

2018年10月23日(火)

に、東京ガス野球部の皆さんが、Tボールの指導にいられました。初めてTボールに触った子どもたちは、最初はおぼつかない投げ方でしたが、だんだんうまくなってきて、いつの間にか遠くまで投げられるようになりました。バッティングも習い、うまく当たるととってもうれしそうでした。最後は参加者全員で記念撮影。とても楽しい体験でした。



校友会員向けのサービスを開始します

校友団体の活動活性化、会員加入の促進や校友の利益向上を目的に、会員の皆さんにサービスの提供を開始します。まず、「転職支援サービス」、「フォトブックサービス」を始めます。利用を希望される場合は、文教大学学園校友会HP(<https://www.bunkyo.ac.jp/stf/alumni/>)をご確認ください。

転職支援サービス

株式会社パソナがご登録者に求人企業を紹介します。キャリアの棚卸し、職務経歴書の書き方のアドバイスから、求人のご紹介、面接日程調整や年収交渉まで、一連の転職活動のサポートを無料で提供します。(転職を希望する校友・卒業生向け) 特長は、①豊富な求人紹介 ②専任のアドバイザーがキャリアカウンセリング ③マンツーマンで書類添削 ④面接対策 ⑤企業との調整・交渉(退職交渉もフォロー)など、適職に巡り合うお手伝いをいたします。



フォトブックサービス

クラス会や同窓会、部活・サークルOBOG会開催時に撮った写真を簡単に編集・製本できるサービスを提供します。親睦・交流の思い出を記録に残し、メンバーで共有できるフォトブックサービスを校友会価格(割引20%)で提供します。(富士フィルム株式会社) 写真と文字で、自分たちだけの“本”をつくり出せるサービスです。Webで編集・購入も簡単に完結。一度お気軽にお試しください。



幼稚園・小学校・中学校・高等学校 入試関連イベントのお知らせ

中学校・高等学校 入試関連イベント

入学をお考えの受験生やその保護者の皆さまをはじめ、多くの方々に本校の教育方針や教育内容を知っていただくため、学校説明会を開催します。このほか、授業公開デーやイブニング説明会等各種イベントの際、ご希望の方対象に施設見学(授業見学)、個別相談を承ります。詳しくは、文教大学付属中学校・高等学校のHP、「入試関連イベント」でご確認ください。

<https://www.bunkyo.ac.jp/jsh/>

小学校 学校説明会のお知らせ

入学をお考えの受験生や保護者の皆さまをはじめ、学校説明会(授業公開、個別相談会)など、学校の様子をご覧いただき、学校教育方針をご理解いただける会を開催しています。詳しくは、文教大学付属小学校のHP「入学案内」でご確認ください。

<https://www.bunkyo.ac.jp/ps/entrance/index.html>

日程	授業	説明会	個別相談会	備考
9月14日(土)	8:30~10:05	10:30~11:20	11:30~	オーストラリア留学体験児童の体験発表あり
10月3日(木)	8:30~10:05	10:30~11:20	11:30~	年長園児対象入学考査体験あり

幼稚園 入園説明会のお知らせ

詳しくは、文教大学付属幼稚園のHP「入園について」でご確認ください。
<https://www.bunkyo.ac.jp/faculty/youchien/admi/index.htm>

日程	時間
9月4日(水)	13:00~14:00



講堂

学内外の講演会やイベントなど、大学の情報を発信する講堂。情報交流を通じて社会・地域と融和します。



体育館

大学、地域問わず、健やかなカラダづくりを目指し、スポーツを通じた和やかな関係を創ります。



カフェラウンジ

毛長川沿いの自然にひらけた憩いのカフェラウンジ。広々とした屋外テラスがあり、地域にもひらかれ、インフォーマルなサロンとしても使用できます。

文教大学 東京あだちキャンパス インフォメーション

2019年4月19日(金)、2021年開設予定の「東京あだちキャンパス」起工式を、東京都足立区花畑の建設予定地にて行いました。起工式には、大学関係者及び設計・施工業者、花畑周辺地区まちづくり協議会の関係者が出席し、工事の安全を祈りました。いよいよ新キャンパスの工事がスタートします！



起工式(穿初之儀)



祝賀会での挨拶

東京あだちキャンパス建築計画概要

1. 敷地概要	建設地	東京都足立区花畑5丁目6番、9番他
	敷地面積	約48,851.95㎡
2. 建物概要	延床面積	約24,928㎡
	建築面積	約10,110㎡
3. スケジュール	開設予定	2021年4月初旬
4. 設置学部	国際学部	入学定員245名、収容定員980名
	経営学部	入学定員165名、収容定員660名

アクセス

東武スカイツリーライン
谷塚駅から徒歩約13分
竹ノ塚駅からバス約15分

つくばエクスプレス
六町駅からバス約10分



※画像はイメージであり、今後変更になる可能性があります。

「あやなり」アンケート協力をお願い

「あやなり」は、皆さまからの意見をもとに制作しています。

同封の「アンケート用紙」や「あやなりWebサイト」

からご意見をお寄せください!!



プレゼント
クイズ



4ページに掲載されている八ヶ岳寮にある書を揮毫したのは誰でしょう？
ヒントは15ページに隠れています。

2019年9月30日(月)までにご回答いただきました方のうち、正解者の中から抽選で10組20名様に、4ページに掲載されている「文教大学学園八ヶ岳寮宿泊利用券」(1泊2食付)をプレゼントします♪

編集後記

文教大学学園に関わる“人”や“物”を紹介してきました「あやなり」も第6号を発行する運びとなりました。第6号では、スポーツの世界で活躍する現役生や卒業生を紹介いたしました。文教大学学園の仲間として応援していただけますと嬉しいです。また、特集で紹介いたしました文教大学学園八ヶ岳寮もぜひご利用いただきまして、学生時代を思い出すきっかけにいただけますと幸いです。(経営企画課 校友会担当)

※ 送付先住所は、各校友団体の協力を得て最新のデータで送付しておりますが、旧住所や宛名間違い等がございましたらご寛恕ください。その場合はご連絡いただけますと幸いです。

※ 「文教人」の卒業生数は、本学園創立から2019年3月までの、各校の卒業生数を集計したものです。複数校を卒業している方の「名寄せ」は行っていませんのでご了承ください。また、付属中学校・高等学校については、高等学校卒業時点でカウントしています。

あやなり

文教大学学園校友会報
2019.7.31 第6号

発行：文教大学学園
編集：経営企画局 経営企画課
制作：文化工房

〒142-0064 東京都品川区旗の台3-2-17
TEL:03(3783)5511(代)
FAX:03(3783)6109
E-mail:alumni@stf.bunkyo.ac.jp